
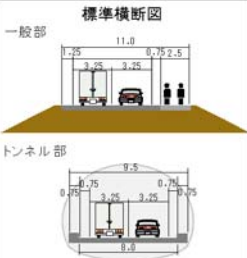


## 再評価結果（平成31年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課  
担当課長名：野田 勝

事業名	空港港湾アクセス道路 主要地方道銚子海上線 清滝バイパス	事業区分	地方道	事業主体	千葉県
起終点	自：千葉県旭市岩井 至：千葉県旭市清滝			延長	2.6 km
事業概要	主要地方道銚子海上線は、利根川に架かる「利根かもめ大橋」から旭市を結ぶ道路であり、安全性の向上、走行性向上による、物流ルートの強化、地域連携支援、地域医療サービスの向上を図ることを目的とし旭市岩井～旭市清滝までの延長約2.6 kmを整備するものである。				
H8年度事業化	都市計画決定なし	H8年度用地着手	H12年度工事着手		
全体事業費	約54億円	事業進捗率	約60%	供用済延長	0.3 km
計画交通量	8,000台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.2 (残事業) 2.6	総費用 (残事業//事業全体) 24/59億円 事業費：22/57億円 維持管理費：1.5/1.6億円	総便益 (残事業//事業全体) 62/68億円 走行時間短縮便益：51/56億円 走行経費減少便益：8.8/9.8億円 交通事故減少便益：2.9/2.4億円	基準年 平成27年	
感度分析の結果	(事業全体) 交通量：B/C=1.1～1.3(交通量±10%) 事業費：B/C=1.1～1.2(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.1～1.2(事業期間±20%) (残事業) 交通量：B/C=2.4～2.9(交通量±10%) 事業費：B/C=2.4～2.9(事業費±10%) 事業期間：B/C=2.5～2.7(事業期間±20%)				
事業の効果等	・移動時間短縮・走行性向上により、鹿島港との物流ルートの強化が図られる。 ・交通転換による歩行者及び自動車の安全性向上が期待される ・緊急医療機関への移動時間短縮、走行性向上による医療サービスの向上が期待される				
関係する地方公共団体等の意見	・利根かもめ大橋へのアクセスの改善や成田・千葉方面への時間短縮が図られ、地域経済の発展が期待されている				
事業評価監視委員会の意見	事業継続を妥当と認める				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	-				
事業の進捗状況、残事業の内容等	用地取得率 100%、事業進捗率約60%				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	用地の取得が完了していることから、今後は平成32年度の供用開始を目指し、トンネル工事を含む道路改良工事を推進していく。				
施設の構造や工法の変更等	トンネル照明のLED化によりライフサイクルコストの縮減、トンネル掘削土の有効活用により、総コストの縮減に努めていく				
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。				
事業概要図					

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものである。  
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。